

各 位

会 社 名 木 徳 神 糧 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 平 山 惇
 (コ ー ド 番 号 : 2 7 0 0)
 問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員
 管 理 部 門 長 伊 豫 田 直 記
 電 話 番 号 0 3 - 5 6 3 6 - 1 5 0 1

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 8 月 9 日に公表した平成 25 年 12 月期（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）の連結業績予想（以下前回発表予想）を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、配当金につきましては、今回の業績予想の修正による変更はございません。既に公表した期末配当 1 株につき 3 円を据え置く予定です。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	117,000	100	60	10	1.18
今回発表予想 (B)	115,000	△900	△930	△580	△68.37
増減額 (B-A)	△2,000	△1,000	△990	△590	
増減率 (%)	△1.7	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 12 月期)	109,218	763	786	638	75.29

2. 修正理由

売上高については、米穀事業の販売不振により前回発表予想をやや下回る見通しです。

利益については、米穀事業におきまして、相場の著しい変動により、大幅な販売差損発生となりました。平成 24 年産米は全農主導による高値誘導により、米消費の減退、販売不振を招くことになりました。また、当社は仕入調整や販売対策を見誤り、対応が後手に回りました。一方、平成 25 年産米は豊作基調を背景に新米スタート時から先安感が漂い、作況指数も「102」やや良となり、実勢価格は全農の相対価格より大幅な安値となっております。当社は夏場から販売単価を下げ、在庫の消化に努めましたが、販売差損の発生は大きく膨らみ、来年度に持ち越す玄米在庫に対し収益性の低下に基づく簿価切り下げを適用することにより、大きな損失の発生が見込まれます。よって、通期の営業利益、経常利益、当期純利益ともに赤字となる見通しです。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以 上